

豊橋医療センター理念

私たちは、心のこもった
医療を提供します

豊橋医療センター基本方針

- 満足していただける医療を提供し、信頼される病院をめざします
- 基本的人権を尊重し、必要な情報を提供します
- たゆまぬ研鑽に努め、すべてにおいて良質で安全な医療を提供します
- 地域と連携し、患者さんご家族を支援します
- 安定した健全経営を維持するための努力と意識を持ち続けます



もくじ

院長の新年のご挨拶	1
診療科紹介(産婦人科)	2
西5病棟(緩和ケア病棟)の紹介	3
栄養管理室の紹介	4
薬剤部だより	5
トピックス(看護部からのご案内)	6
外来診療担当医表	裏表紙



2026年 新年のご挨拶



院長 山下 克也

新年あけましておめでとうございます。

地域の皆さま、患者さんとそのご家族の方、そして医療スタッフの皆さま、新年を新たな気持ちでお迎えのことと思います。

当院は、内科、外科、整形外科、脳神経外科などの急性期診療を担い、豊橋市内で豊橋市民病院に次いで、年間3600台の救急車を受け入れる公的救急病院の機能を果たしています。また、緩和ケア病棟や重症心身障害者病棟なども有し、災害拠点病院として、地域の命と暮らしを支える役割を担っています。

この東三河地域の豊橋市でも高齢化と少子化、労働人口の減少が急速に進んでいます。

医療と介護の複合ニーズを抱える85歳以上の高齢者の増加や人口減少が2035年ほどまで進むことが予想されています。こうした中で当院には、救急医療での「治す医療」とともに、リハビリを集中的に行うなど、在宅や介護へつなげる「治し支える医療」を担っていくことが求められます。

現在、2040年に向けての新たな地域医療構想が国・愛知県など主導で議論されています。これからの時代に向けて当院は、豊橋市民病院などとさらに密接な連携を行って業務を行い、地域の医療・介護の中で役割をしっかりと果たし、地域医療に貢献していきます。

今年2026年の干支は、60年に一度めぐってくる「丙午」（ひのえのうま）です。

丙午は、エネルギーと躍動感に満ち、新しい挑戦へ踏み出す力を象徴する年と言われています。私たちも、地域の皆様の安心を支えるために、前向きに、そして着実に歩みを進めてまいります。

本年も、日頃の診療に加え、秋の健康フェスティバル、講演会など各種行事などでも、地域の皆さまと交流を深め、当院の取り組みを知っていただける機会を大切にしていきたいと考えています。

引き続き地域の公的基幹病院として、皆さまに信頼され、地域に密着し社会に貢献できる総合病院であり続けるため、職員一丸となって取り組んでいきます。当院の理念である「心のこもった医療」を大切に、本年も努力を重ねてまいりますので、どうぞ皆様の変わぬご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

1 スタッフ

- ・＜常勤＞杉原 拓
- ・＜非常勤＞ 名古屋大学産婦人科より派遣



2 診療科の特色

現在常勤医師1名、非常勤医師週1回で診療を行っています。

当科の特色は、薬物療法と生活管理を中心とする診療を行っています。

仕事や生活への影響を考慮し、ホルモン療法や漢方療法などで患者さんが納得して治療に取り組めるよう、心掛けています。

3 主な対象疾患・診療内容

- ・良性腫瘍の管理：子宮筋腫、子宮内膜症、月経困難症（ピル ホルモン剤等の薬物療法によるコントロール）
- ・中高年のヘルスケア：更年期障害
- ・がん検診
- ・周産期領域：当院では分娩はできませんが妊婦健診は可能です。



医療機器の老朽化、消耗により精密検査は困難になりつつありますが、地域にねざした安心・安全な医療を提供できるよう、心掛けます。

内診台が新しく座位診察台になりました。以前のようなご不便をかけずに診察ができるようになりました。

西5病棟（緩和ケア病棟）

看護師長 戸田 喜久

緩和ケア病棟は、がんや後天性免疫不全症候群など完治が難しい病気を抱える患者さんが身体や心のつらさを和らげながら、その人らしさを大切にして過ごしていただくための病棟です。つらい症状を和らげたい、安心して過ごしたいという思いがある方はどなたでもご相談いただけます。

痛みや息苦しさ、だるさなどの身体のつらさに対しては薬物療法を中心とした症状の緩和を行います。不安や気分の落ち込み、悩みといった心のつらさには看護師をはじめ心理士など多職種が連携して寄り添います。私たちは、ひとりひとりの思いや価値観、これまでの生活を尊重したケアを大切にしています。景色を楽しみながら入れる機械浴は患者さんの多くに喜んでいただけております。また、食べる楽しみを感じていただくことを目的に、毎週水曜日にはティーサービスを実施しています。

緩和ケア病棟は、入院による療養生活はもちろんですが症状が落ち着いた場合には、外出や外泊、ご自宅への退院も可能です。また、入院中は難しいとされる大切なペットとの面会も行えます。

私たちは今後も患者さんにご家族が自分らしく生きる時間を大切にしながら過ごせるように寄り添ったケアを提供します。

緩和ケア病棟に関するお問い合わせは緩和ケア病棟看護師長までご連絡ください。



栄養管理室

栄養管理室は、管理栄養士、調理師、委託給食会社の調理スタッフ、食器洗浄スタッフが勤めています。職種も立場も異なる多数の調理従事者を束ね、安全・安心な食事の提供を基に、病状に合わせ、アレルギーへの対応、嚥下機能低下への配慮など適切な栄養管理を実施しつつ、より美味しく、より楽しく召し上がって頂けるよう工夫を凝らしながら食事の提供に努めています。

「病は気から」と言われますが、「気」を作っているのは食事です。食べることで気力が充実し、自ら病と立ち向かい治そうとしてくれます。実際に、腸を使うことで免疫力向上につながることも報告されています。美味しいと感じてもらいながら、元気になっていただくことを目標として日々の業務を行っています。また、食中毒予防には取り分け注意しており、食材や食材の取扱工程を重要管理項目として意識し、確実な食品の衛生管理を実施して安全な食事を提供しています。



入院される方には、栄養状態が良好でない低栄養の方や、床ずれ（褥瘡）を発症している方などもみえ、それらには多職種からなるチーム医療の一員として、管理栄養士が関わり、食の面からコンサルテーションをしています。



また、入院患者、外来患者どちらでも糖尿病や脂質異常症、高血圧症などの生活習慣病をはじめ、咀嚼嚥下機能の低下された方や食事を取りづらくなってしまった癌の患者さんに直接、個別で栄養食事指導を実施しています。QOL（生活の質）の向上を目指して、より良きアドバイスができるよう努めて参ります。



薬 剤 部 だ よ り

医薬品副作用被害救済制度とは？

医薬品副作用被害救済制度をご存じでしょうか。
薬は正しく使っていても、副作用がでる場合があります。
また、まれに入院治療が必要となる重い副作用がでる場合もあります。重い副作用がでた場合に医療費や年金などの給付により、患者さんやその家族を支える公的制度が「医薬品副作用被害救済制度」です。いざという時のために、皆様にぜひ知っておいてほしい制度ですので、ここで簡単にご紹介します。

制度の対象となる健康被害は？

- 入院治療が必要と判断されるような重い副作用
- 日常生活が著しく制限されると判断されるような障害
- 死亡



給付を受けることができるものは？ そして 給付を請求できる方は？

給付の種類	請求できる方
医療費	副作用による疾病の治療を受けた本人
医療手当	副作用による疾病の治療を受けた本人
障害年金	副作用により障害の状態になった本人（18歳以上）
障害児養育年金	副作用により障害の状態になった18歳未満の人を養育する人
遺族年金	副作用により死亡した人（生計維持者）と同一生計にあった遺族のうち最優先順位の人
遺族一時金	副作用により死亡した人（生計維持者以外）と同一生計にあった遺族のうち最優先順位の人
葬祭料	副作用により死亡した人の葬祭を行った人

制度を利用したいけど、どうしたら良い？

先ずは以下の救済制度相談窓口に電話して下さい。手続きの仕方や給付に必要な書類などについて案内してもらえます。

【救済制度相談窓口】



独立行政法人 医薬品医療機器総合機構
Pharmaceuticals and Medical Devices Agency

0120-149-931 受付時間 **9:00～17:00/月～金** 祝日・年末年始除く

詳しくは

副作用 救

もしくは

PMDA

看護部からのご案内

豊橋医療センター看護部のご紹介

当院は、愛知県東三河地域の地域医療の中核を担い、臨床・研究・教育を推進する国立病院機構の病院です。救急医療、慢性期の管理、がん診療、リハビリテーションに至るまで幅広い分野の看護が学べるのが当院の看護部の強みです。

理念は、専門職としての自覚と責任を持ち「思いやりのある看護」を行います。

人材育成に対する看護部の思い

一步一步学んでいける「ファミリー制」を活用し、皆でサポートしながら看護師を育成しています。専門性を追求しつつ、あたたかい看護を提供したいと思って皆で取り組んでいます。

今後の予定

- インターンシップ（看護師職場体験）を3/18（水）3/23（月）で予定しています。
看護学生であれば、どの学年でも受け入れています。
ご応募お待ちしております。

令和8年3月
春の
インターン
シップ
ご案内

国立病院機構
豊橋医療センター
独立行政法人

当日の流れ

- 9:00 病棟の玄関に集合
その後更衣室で白衣に更衣
- 9:15-10:00 病棟・看護部の環境説明
- 10:00-12:00 希望病棟で看護体験
(事前にいきなり部署をさか
せていただきます)
- 12:00-13:00 休憩 (昼食)
- 13:00-14:30 希望病棟で看護体験
(午前とはちがう部署に体験
にいきます)
- 14:30-15:00 病院内見学
- 15:30-16:00 給与・福利厚生・休暇制度・
奨学金等の説明
- 16:00 看護委員会見学希望の方は
見学可能

開催日
2026. 3/18 (水) 23 (月)

※当日の希望の方は平日であれば希望し参加します

目的
看護体験を通じて当院の職員と交流し、看護師
として当院で働くイメージをもつことができる

対象
2027年3月以降に看護系学校を卒業見込みの方

持参品
学校で使用している白衣、ナースシューズ、名札、
筆記用具

申し込み方法
・電話かメールで下記連絡先までお問い合わせください
・申し込み締め切りは各日1週間前と致します

お問い合わせ・申し込み先
☎ 0532-62-0301 (代) 副看護部長
✉ 314-nrdd@mail.hosp.go.jp
📍 愛知県豊橋市東町字湯涌上5-0

QRコード
HP Instagram

- 看護師合同就職説明会への当院看護部の参加予定です。

開催予定日	主催	場所
R8.2.1. (日)	マイナビ	ポートメッセ名古屋
R8.2.8. (日)	マイナビ	ツインメッセ静岡
R8.2.22. (日)	ナース専科	中小企業振興会館 (吹上ホール)

令和9年度 看護師統一試験

令和8年4月18日(土)、5月16日(土)、病院ホームページ職員募集のご案内をご確認いただきお問い合わせをお待ちしています。それ以外、追加試験は随時実施しています。

病院見学、インターンシップ等の問い合わせ先

病院代表電話 0532-62-0301 メール: 314-nrdd@mail.hosp.go.jp

看護部長室 副看護部長

[illegible]